



笑顔かがやき  
進んで学ぶ原北っ子

# 学校だより

平成30年 12月 6日 福岡市立原北小学校 校長 和田 智子

## 12月（師走）に入りました。

今年は例年になく、気温の高い日が続いています。今後、急に寒くなると体調をくずす児童が増えるのではないかと心配しています。2学期も残りわずかです。うがい、手洗いを励行し、夜は早めに休み、元気に登校してもらいたいと思います。



## 福岡市学習定着度調査 4年・5年の結果について

4年・5年（9月4日実施）の本校の結果が届きましたので、お知らせいたします。成果が見られる点は、更に伸ばしていけるように、課題は、視点を明確にして指導に活かしていきます。

結果は、福岡市平均と比較して、「上回っている」「やや上回っている」「同程度である」「努力を要する」の4段階で表されています。下記の表が本年度の本校の結果です。（内容は、学年全体の様子です。）

### 4年

教科	結果
国語	上回っている
算数	上回っている

国語では、言語について力が定着している様子が見られました。読むことの領域の文章や説明文において、問われている言葉を本文中から抜き出す問題に間違いが見られました。「問われている内容を理解すること」「本文中から言葉を抜き出す答え方」を指導していきます。書くことの領域に戸惑いが見られました。「接続語の使い方」や「まとめの文章を考えて書くこと」の指導に努めていきます。

算数においては、2位数と3位数のたし算、3位数と2位数のひき算、分数のひき算、小数のひき算等は、よく理解していました。しかし、3位数のかけ算の定着が難しく、位が大きくなるため、ひっ算の仕方や繰り上がりに戸惑っている様子がありますので、復習をしていきます。

また、図形の名称や直径を求めたり時刻を求めたりすることはできていますが、重さの単位で理解が不十分な様子があるため、視覚的にも理解できる掲示を工夫していきます。折れ線グラフの見取り方も復習していきます。

### 5年

教科	結果
国語	やや上回っている
算数	同程度である

国語では、昨年度の4年生学習定着度調査結果より伸びが見られます。言語については、「漢字の読み」は力が定着してきていますが、「漢字を書くこと」や「漢字の意味を答えること」に難しい様子が見られます。

また、文章や説明文を「読むこと」において、答えの言葉や文を本文中から抜き出す問題に間違いが見られます。「問われている内容を理解すること」「本文中からそのまま抜き出す答え方」を力を入れていく必要があります。

書くことの領域において、文章を読んで適切な言葉や文を使うことに慣れていない様子が見られます。作者の考えを読み取り、文中の言葉を引用して表す経験を積んでいきます。

算数においては、小数×整数や小数のかけ算は概ね理解しています。小数のあまりのあるわり算や分数の計算は繰り返し練習していく必要が見られました。特に文章問題になると問われていることに悩む様子が見られますので、今後、文章問題の内容が理解できるように、式につながる数字や問いの言葉に着目した学習を強化していきます。分母の違う分数の大きさを比べることや四捨五入のがい数にする考え方が難しい様子がありますので、復習し理解を深めていきます。

また、面積・体積を求める問題では、複雑な図形の求め方で戸惑ったり、長さを小数で表している計算で間違っていたりしています。工夫して図形の面積や体積を求める方法や小数の計算の仕方を理解させていきます。